

第3回地元資源利活用検討会 議事録

平成27年10月14日(水) 18時30分～

登別市民会館 1階 大会議室

◆出席委員：協議会委員

松山 哲男	会長
斎藤 正史	副会長
川田 弘教	委員
望月 一延	委員
守屋 聡	委員
近井 一夫	委員
小幡 功	委員
藤田 康	委員
吉元 美穂	委員
安達 陽子	委員
千葉 洋子	委員
二瓶 秀幸	委員
米田 登美子	委員
井上 昭人	委員

検討会メンバー

寺島 真一郎
佐野 亮二
米澤 厚
計17名

◆事務局：商工労政グループ宍戸商工労政・新エネルギー主幹

奥田主査

竹中担当員

◆議題：(1) 登別経済が目指すべき将来の目標に関する協議について

【要旨】

項目	発言者	内容
<p>(1) 登別経済が目指すべき将来の目標に関する協議について</p>	<p>事務局</p>	<p>ご多忙のところお集まり頂き、ありがとうございます。只今より、第3回地元資源利活用検討会を開催します。</p> <p>事務局より前回の振り返りと今後についての確認をさせていただきます。</p> <p>前回は、株式会社アムリプラザから講師を招き、登別経済が抱える問題・課題についての再検討を行い、後半では、まちの目指すべき将来について話し合った。</p> <p>これまで協議会や検討会を振り返ると、問題・課題や地域資源を見つめ直す、「現在」から「将来」という観点で話をしてきたが、今後は今までの内容を踏まえた上で、「将来」から「現在」の観点に立っていただき、登別経済が目指すべき将来の目標を考えていきたい。</p> <p>なお、前回及び今回出された意見から、専門部会のテーマに結び付くキーワードを抽出する。今後どのようなキーワードに焦点を絞って検討していくべきか、また、自分がどのような分野について具体策の検討をしていきたいかなど、イメージを膨らませながら話し合っていたきたい。</p> <p>はじめに、前回のワールドカフェで使用した模造紙と、前回まとめていただいた『未来新聞』見て、前回の内容を振り返っていただく。</p> <p>(振り返り終了後)</p> <p>それでは、グループワークに入っていく。</p> <p>グループワークでは、グループやテーマを変えながら、1回15分程度を3回に分けて話し合っていたいただく。</p> <p>テーマ①</p> <p>「登別経済が元気になるには、どのような力が必要だろうか」</p> <p>(1回目終了後)</p> <p>2回目も同じテーマで話し合っていたいただく。</p>

残った1人は、そのテーブルで話し合われた内容を、移動してきた方に共有する。移動してきた方も、自分をはじめにいたテーブルで話された内容を共有する。

(2回目終了後)

1回目と同じ席に戻っていただく。

今の2回のお話を踏まえ、3回目はテーマを変えたいと思う。

テーマ②「元気な登別経済のために、どんな取り組みがあったら良いか」

はじめに、2回目にどんな話がされたかを共有していただいた後、テーマに沿って議論していただきたい。

(3回目終了後)

今度は、皆さんが今抱えている関心事に対して接点のあるメンバー同士が集まっていただき、登別市の未来を作っていただく。関心事をキーワードとして用紙に記入し、その内容を見せあいながらグループに分かれていただきたい。

(グループ決定後)

各自のキーワードの発表と、どんな思いでこのキーワードを書いたかを簡単に話し、「このメンバーが組み合わせられたとき、どんな新しい取り組みが生み出せそうか」をグループで話し合っていたいただき、テーマを実現するために必要なこと、もしくは課題となることなどを話し合っていたいただき、グループ毎にまとめる。

(グループワーク終了後)

前回(第2回地元資源利活用検討会)と今回の内容を踏まえ、専門部会のテーマに結びつくキーワードを見出すとともに、今後どのようなキーワードに焦点を絞って検討していくべきか運営委員会で協議した上で、今後の各専門部会の方向性について全体に共有したいと思う。

本日はご参加いただきありがとうございます。お気をつけてお帰りください。

